

令和元年 10 月 3 日

豊川市政記者クラブ加盟社 各位

宮城県南三陸町長から本市に 感謝状が贈られました。

令和元年 10 月 2 日、宮城県南三陸町の佐藤仁町長らが豊川市役所を訪れ、山脇実豊川市長に対して感謝状と記念品を贈られました。この日、佐藤町長は東三河の各市を訪れましたが、本市においては、山脇市長の任期が 10 月 19 日で満了することから、退任前に直接、豊川市からの職員派遣等の支援に対して感謝の意を表したいとする佐藤町長の思いもありました。

佐藤町長からは、「商店街や町役場が高台に再建できたこと、被災した防災庁舎の扱いについては町民の意見が割れて大変だったが、県有化によりモニュメントとして保存する結果となったこと、現在も全国から 54 人の職員の派遣を受けているがピーク時の半分であること、復興計画の目標が達成できる見込みであること、復興予算による数多くの事業が実施できたのは豊川市を始めとする各自治体の支援のおかげであること」などを語られ、山脇市長からは、「再建された商店街は私も見たことがあり立派なものであった。引き続き速やかに復興が進むよう願っている。」と応じました。

その他、詳細については下記のとおりです。

記

1 来訪日時・会場

令和元年 10 月 2 日（水曜日）午後 4 時 30 分から 豊川市役所市長応接室

2 宮城県南三陸町からの来訪者

佐藤仁町長、総務課長、総務職員の 3 名

3 感謝状の文面

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災により多くの町民が犠牲となり住宅や商店工場など 7 割近くの建物も流出する壊滅的な被害を受けた当町に対し物心両面にわたり言葉に尽くせぬ多大なご支援を賜りました。おかげさまで住宅及び公共施設の再建に加え生業の再生や各種インフラ整備も計画どおりに進捗し目標であった復興計画 10 年のうちに全ての復興事業を完遂でき

る見通しとなりました。改めて当町の復興に多大なご支援を賜りましたことに対し万感の思いを込めてここに感謝の意を表します。

4 記念品

南三陸杉で作られ「感謝」の文字が刻まれた盾

5 豊川市からの派遣状況

東三河震災復旧支援会議第1隊（平成23年4月18日～26日）から第25隊（平成24年2月29日～3月31日）までに延べ20人を派遣。その後、平成24年7月1日から現在に至るまで職員1人の派遣を継続しており、その延べ人数は10人となる。

6 その他

訪問時の写真データは秘書課広報広聴係にあります。

【お問合せ先】

豊川市役所

企画部 防災対策課 課長 土居

TEL : 0533-89-2194 Eメール : bosai@city.toyokawa.lg.jp

企画部 人事課 課長補佐 松本

TEL : 0533-89-2122 Eメール : jinji@city.toyokawa.lg.jp